

経営管理総論A		講義	教授 岡野 武志	
科目カテゴリー	国際ビジネスコースの専門 選択科目, 会計ファイナン スコースの専門選択科目, 経営・経済コースの選択必 修科目	科目ナンバリング	23221201	

1. 授業のねらい・概要

経営管理は、組織が目的や目標を達成するための行動を計画・管理・評価して改善する取り組みであり、その考え方は会社だけでなく、さまざまな組織にも応用することができる。「経営管理総論A」の授業では、経営資源や経営組織に関わるテーマを中心に、主に組織の適切かつ効率的な運営について、事例や統計なども参照しながら考察する。また、授業ではデータサイエンスの基礎とその応用にも触れ、社会で活躍するための力量を高めることを目的とする。

2. 授業の進め方

事前に提供または指定された資料等を予習していることを前提に、授業では重要なポイントの解説や関連事例等についての考察を重視し、テーマについての質疑応答やディスカッション等も積極的に行う。また、理解の定着と考える力の向上を図るため、各回授業の終了後に小レポートを課し、その結果を成績評価にも反映させる。

3. 授業計画

1. イントロダクション / 経済・経営・経営管理	9. サプライチェーン・マネジメント
2. 日本的経営の形成	10. 付加価値と生産性
3. 資源制約と環境制約	11. 人手不足と人的資本
4. 資金調達と財務情報	12. 科学技術とイノベーション
5. 資本構造と金融危機	13. 正と負の外部性
6. 株式上場と経営管理	14. ESG 投資と非財務情報
7. 経営組織と内部統制	15. 総括 / 持続可能性と経営管理
8. ガバナンスと情報開示	

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

各回の授業を受講する前に事前に提供または指定された資料を予習し、関連する事項やニュース等を調べておくこと。授業終了後には授業で取り扱った内容を振り返りながら小レポートを作成・提出するとともに、関心を持った事項等について掘り下げて理解を深めること。これらの予習・復習等には、それぞれ2時間以上を要する。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

小レポート及び期末レポートの趣旨や課題については授業の中で説明する。

6. 授業における学修の到達目標

経営管理の基本的な概念を理解し、これらを用いて組織の活動を考察し説明できる。

7. 成績評価の方法・基準

授業への取り組み姿勢（小レポートへの評価を含む：60%）と期末レポートの評価（40%）を総合して評価する。

8. テキスト・参考文献

教科書は指定せず、各回の講義に用いる資料は会場で表示する。参考文献等は必要に応じて授業内で紹介する。

9. 受講上の留意事項

新聞やTV番組、インターネット上の情報等を活用し、日頃から経営管理に関連する事項に関心を持つこと。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当する。この授業は金融機関，経営企画，調査研究（シンクタンク）等における実務経験を活かして指導する。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。